

電子入札システムの新方式（脱JAVA方式） による運用開始日について

電子入札システムを利用する際に使用しているアプリケーション（JRE8）の有償サポートが令和2年9月末に終了することに伴い、電子入札システムについて、次の日時より接続方式を新方式（脱JAVA方式）に切り替えます。

1 切り替え日時

内 容	日 時
新方式(脱JAVA方式)による運用開始日時	令和2年8月24日(月) 9:00~
現行JRE8運用停止日時	令和2年8月21日(金) 20:00

※上記令和2年8月24日以降は脱JAVA方式の設定がされていないと電子入札システムへのログインができなくなりますので、必ず設定をお願いいたします。

2 設定について

次の(1)(2)設定が必要になります。

(1) 電子入札用アプリケーションの更新

新方式（脱JAVA方式）を利用するためには、電子入札用アプリケーションの更新が必要になります。

ご利用の電子入札用ICカード発行民間認証局から提供されていますので、各民間認証局のホームページ等をご参照ください。

<各民間認証局問合せ一覧>

<http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/agencylist.html>

(2) パソコン設定

詳細な設定方法については、別紙（電子入札新方式（脱JAVA方式）のパソコン設定について）をご確認ください。

3 その他

パソコン設定等にご不明な点がございましたら、ヘルプデスクまでお問合せください。

※FAQに同様の質問が無いかご確認いただくと助かります。

ヘルプデスク 電 話 050-021-777

受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00

(別紙)

電子入札システム新方式(脱 Java 方式)の パソコン設定について

電子入札クライアント PC で使用する Java のサポートが 2020 年 9 月 30 日をもって終了になることをうけ、電子入札システムは新方式(脱 Java 方式)に切り替えをします。

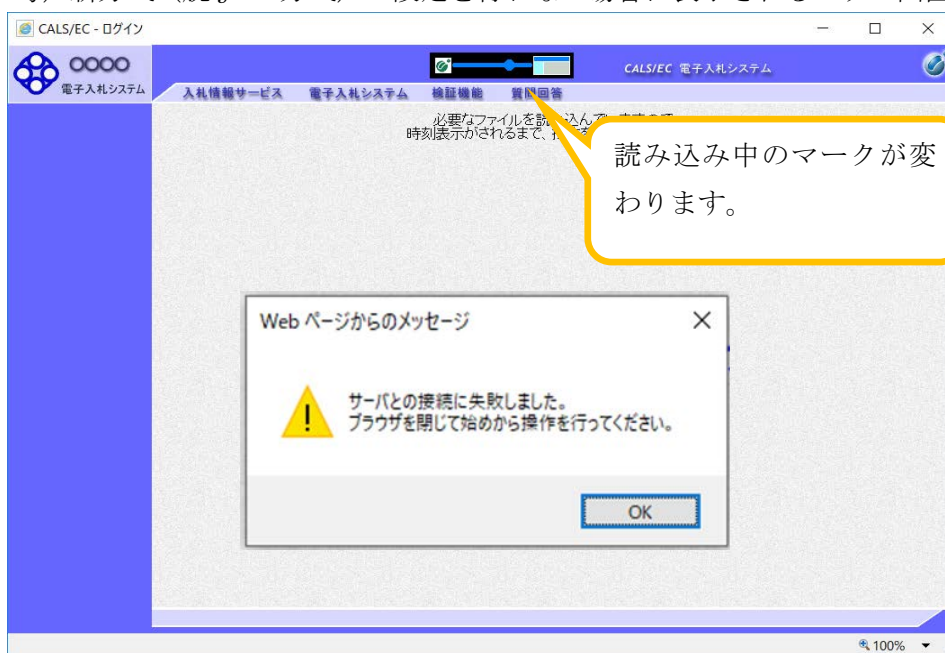
(Java のサポートに関する詳細は下記 JACIC のホームページをご参照ください。

http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/data/20191122_oshirase.html)

新方式(脱 Java 方式)は、現在ご利用の電子入札システムの URL とは別の URL になります。そのため、ご利用のパソコンにおきましては、新方式(脱 Java 方式)を利用するためのパソコン設定を行う必要があります。設定を行わない場合、下記参考画面のようなエラーが表示されて電子入札システムにログインできません。

新方式(脱 Java 方式)の利用開始日である **2020 年 8 月 24 日まで**に次ページ以降の **新方式(脱 Java 方式)の設定方法 項番 1・2**を参照の上、設定をお願いします。

(参考) 新方式(脱 Java 方式)の設定を行わない場合に表示されるエラー画面



※新方式(脱 Java 方式)への入口は、ホームページへの掲載をお待ちください。

※新方式(脱 Java 方式)の設定をした後でも、現在ご利用の電子入札システム(Java 方式)はご利用いただけますので、お早めに設定いただくようお願いいたします。

※新方式(脱 Java 方式)では Java を利用しませんが、利用しているすべての発注機関の切替えが終わるまで(令和 2 年 9 月予定)は、Java をアンインストールしないことを推奨しています。

※IC カードは現在使用しているものを引き続きご利用いただけます。再度利用者登録をする必要はありません。

(別紙)

新方式（脱 Java 方式）の設定方法

1 動作保証環境の確認

ご利用のパソコンが下記要件（１）（２）を満たしているかご確認をお願いします。

（１）ハードウェア（現行システムからの変更はありません）

項目	要件
パソコン	Windows パソコン
CPU	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨
メモリ	32bit 版:1.0GB 以上を推奨 64bit 版:2.0GB 以上を推奨
ハードディスク	1ドライブの空き容量が、1GB 以上
ディスプレイ	1,024×768 ピクセル(XGA)以上の解像度
インターフェース	IC カードリーダーを接続するための USB ポート 1つ
IC カードリーダー	ご利用になる電子入札コアシステム対応認証局が指定しているもの

（２）ソフトウェア

項目	要件
OS(基本ソフト) (※1)	Windows8.1 エディションなし、Pro（32bit 版/64bit 版） Windows10 Home/Pro（32bit 版/64bit 版） (※1)Windows7 では新方式（脱 Java 方式）をご利用いただけません。 Windows7 をご利用の場合は、上記 OS のパソコンをご準備ください。
ブラウザ	Internet Explorer 11 ※Internet Explorer は 32 bit 版をご利用ください。 ※Windows 8.1 はデスクトップ版の Internet Explorer のみサポート対象となります。 ※Windows 10 に搭載されている Microsoft Edge は使用することができません。 ※Internet Explorer 以外のブラウザ(Chrome、Firefox 等)には対応していません。
電子入札システム 関連ソフト	電子入札コアシステム対応認証局より提供されます。 新方式(脱 Java 方式)に対応した最新のソフトウェアが必要になります。
.NET Framework (※2)	.NET Framework 4.6.1 以上 ※Windows8 以降の OS では、購入時より「NET Framework 4.6.1」以上のバージョンがインストールされています。 ご自身でバージョンを確認したい場合は、本資料の「(補足).NET Framework のバージョン確認方法」をご参照ください。

(※2).NET Framework が入っていない場合は、マイクロソフト社のホームページを上、
.NET Framework のインストールをしてください。

【Windows8.1 をご利用の場合】

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/dotnet/framework/install/on-windows-8-1>

【Windows10 をご利用の場合】

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/dotnet/framework/install/on-windows-10>

2 ブラウザの設定

(別紙)

新方式（脱 Java 方式）は、接続先の電子入札システム URL が変わります。URL の変更に伴い、Internet Explorer の信頼済みサイトに新しい URL を登録してください。

【信頼済みサイトの設定】

以下の手順にて、信頼済みサイトの登録を行ってください。

- (1) 「Internet Explorer」を起動し、ツールメニューから[インターネットオプション]①をクリックします。



- (2) [セキュリティ]タブ①の[信頼済みサイト]②を選択し、[サイト]ボタン③をクリックします。



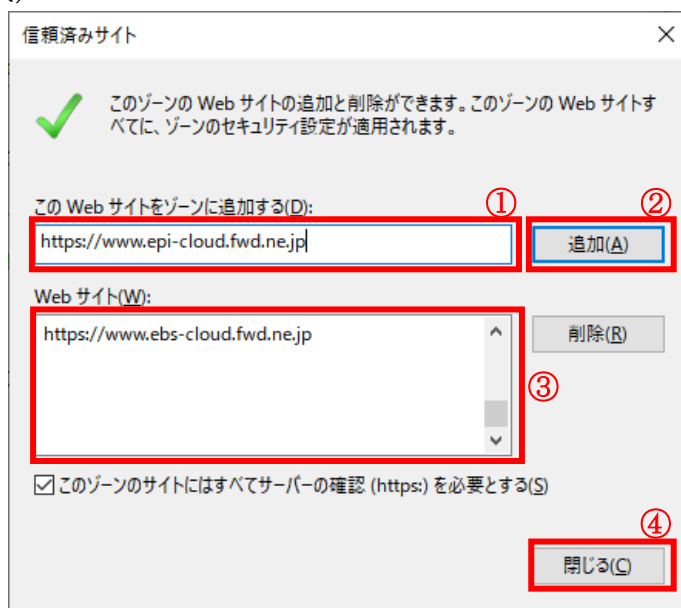
- (3) [この Web サイトをゾーンに追加する]の入力欄①に以下の URL を入力し[追加]ボタン②をクリックします。

<https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp> （電子入札のみ使用する場合はこちらのみ）

<https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp>

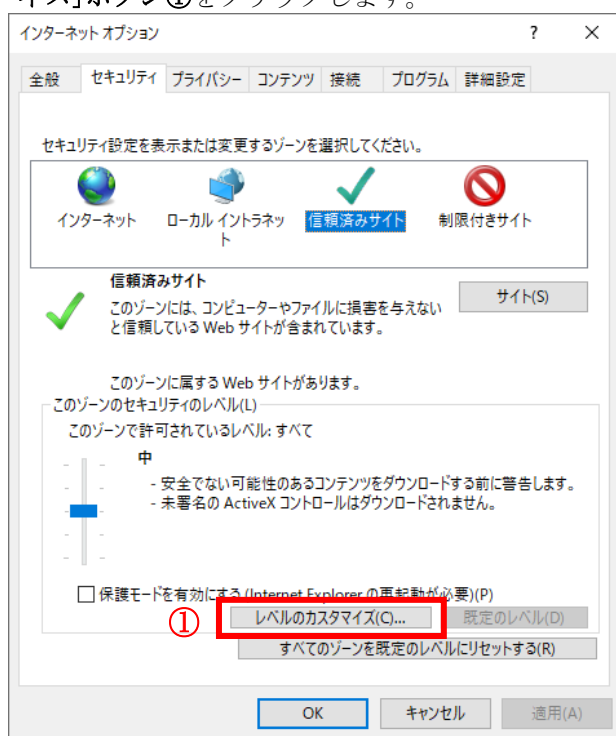
[Web サイト]欄③に追加した URL が表示されたことを確認し、[閉じる]ボタン④をクリックします。

(別紙)



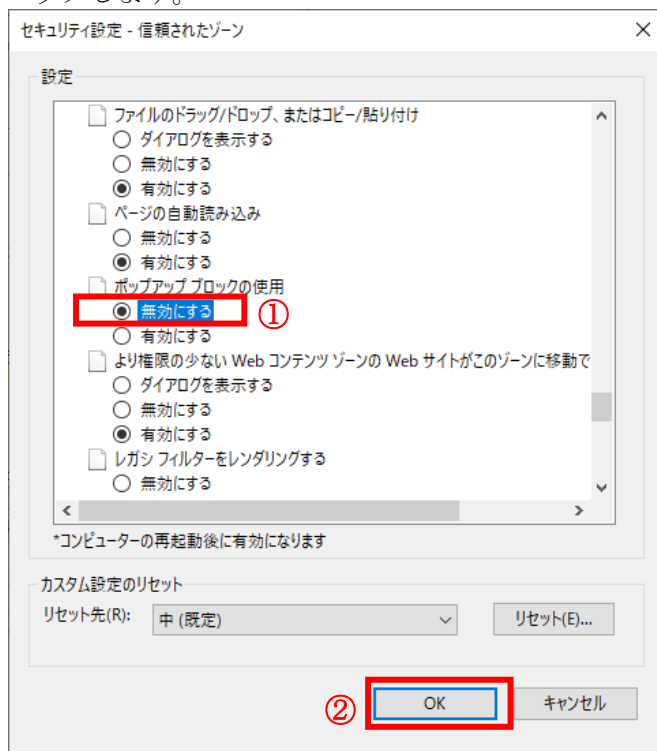
※以上で信頼済みサイトの登録は完了です。
新しいパソコンにてご利用になる場合は、以降の設定も行ってください。

(4) インターネットオプション画面にて「信頼済みサイト」を選択し、[レベルのカスタマイズ]ボタン①をクリックします。



(別紙)

(5) [ポップアップブロックの使用]を[無効にする]①に変更し、[OK]ボタン②をクリックします。

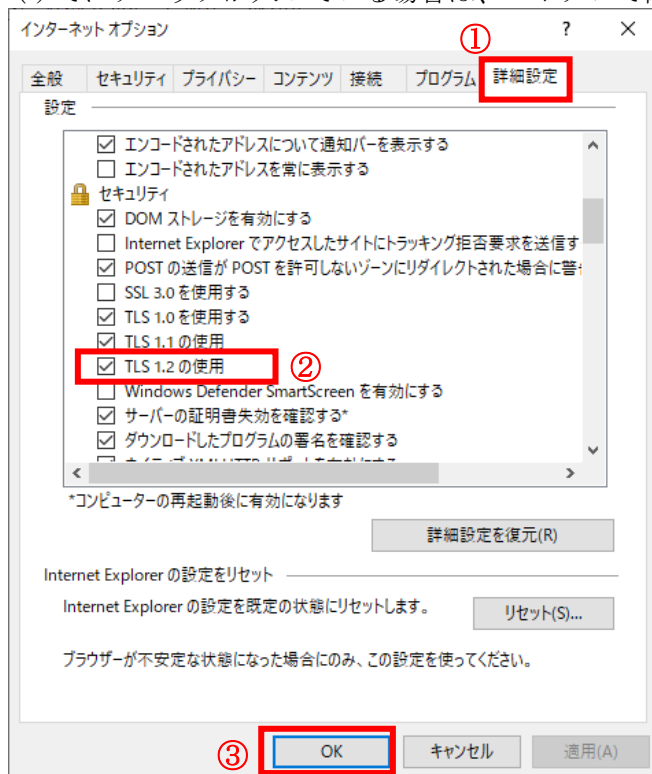


(6) インターネットオプション画面の[詳細設定]タブ①をクリックします。

[セキュリティ]の[TLS 1.2の使用]②にチェックを入れます。

[OK]ボタン③で画面を閉じてください。

(すでにチェックが入っている場合は、×ボタンで閉じてください。)



設定は以上です。

(別紙)

(補足) .NET Framework のバージョン確認方法

.NET Framework のバージョンは、ご利用の OS により確認方法が異なります。

①Windows8.1 の場合

「コントロールパネル」-「プログラムのアンインストール」の一覧表示よりご確認ください。

②Windows10 の場合

Windows10 では画面上より確認することができず、レジストリエディタで確認をします。

レジストリエディタは設定を変更すると不具合が発生する可能性もあるため、どうしてもバージョンの確認をしなければならない場合のみ行ってください。

(1) スタート メニューの [ファイル名を指定して実行] を選択し、「regedit」と入力し、
[OK] を選択します。(regedit を実行するには管理者権限が必要です。)

(2) レジストリ エディターで、次のサブキーを開きます。

HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Microsoft\NET Framework Setup\NDP\v4\Full

※Full サブキーが存在しない場合は、.NET Framework 4.5 以降はインストールされていません。

(3) 名前「Release」、型「REG_DWORD」のデータを確認します。括弧で記載された番号がバージョンと対応していますので、下記表より確認をしてください。

表に記載のキーが存在しない場合は、.Net Framework4.5 以降はインストールされていません。

表. .Net Framework のバージョン対応表

値の内容	対応するバージョン	値の内容	対応するバージョン
378389	.NET Framework 4.5	394806	.NET Framework 4.6.2
378675	.NET Framework 4.5.1	460798	.NET Framework 4.7
378758	.NET Framework 4.5.1	460805	.NET Framework 4.7
379893	.NET Framework 4.5.2	461308	.NET Framework 4.7.1
393295	.NET Framework 4.6	461310	.NET Framework 4.7.1
393297	.NET Framework 4.6	461808	.NET Framework 4.7.2
394254	.NET Framework 4.6.1	461814	.NET Framework 4.7.2
394271	.NET Framework 4.6.1	528040	.NET Framework 4.8
394802	.NET Framework 4.6.2	528049	.NET Framework 4.8